

静岡県精神保健福祉協会

News Letter -No.12-

巻頭言

静岡県精神保健福祉協会 常務理事

直井 一文（静岡市こころの健康センター 所長）

静岡市こころの健康センターは、都道府県と政令指定都市に設置されている「精神保健福祉に関する総合的技術センター」として位置づけられ、政令市に移行した平成17年度に暫定設置、平成25年度に急病センターと合築にて東静岡に新設されました。開設当初より、急増するうつ病者対策に力を入れ、うつ病集団認知療法、うつ病専門電話相談を実施し、今年度よりうつ病デイケアを開始しました。

さて、医学部を卒業し、国立武蔵療養所で精神科研修医となった28年前の喫緊の課題は、長期入院統合失調症者の社会復帰と急性期統合失調症者の慢性化防止であり、当時の症例検討会でよく見られた構図は、症例を統合失調症と捉えるか躁うつ病と捉えるかで、精神病理学的見地からの診断、「プレコックスゲフェール」とか「ロッケル」といった用語での直観的診断、出始めのDSM-IIIでの操作的診断、独自の経験的見地からの診断など多種多様な論者間で丁々発止の議論がなされ、最終的には、「同じものを見ているのだが一方が躁うつ病の範囲が広く一方が統合失調症の範囲が広いということですね」で決着することでした。結果として研修医である私たちには、自らの統合失調症観を経験と共に磨き上げることと、うつ病圏については、抑うつ反応、神経症、（精神病としての）内因性うつ病の3層のレベルがあり鑑別すること、とくに内因性うつ病の見極め方の習得が課せられていました。

光陰矢のごとし。研修医となったとき、黒船のように到来した操作的診断であるDSM体系が既に使用されていて、あたり前のように育った世代が精神科医の大半を占めています。数年前若い研修医から、「先生、薬が効くうつ病と効かないうつ病がありますね」と発見したように話しかけられたことがありました。過去の亡霊を背負っている年代の精神科医は、時代の移り変わりにそれぞれ対処して現在に至っていることと思います。

時代が変われば、ふさわしい精神保健福祉活動が求められるのは当然ですが、統合失調症者対策のように未だに変わっていない課題もあります。急速に変化する時代の動きを見定めながら、求められる課題を見据えて、それぞれが置かれている場所で地道な取り組みを着実に積み上げていくことが大切なことだとあらためて思います。



心の健康フェア

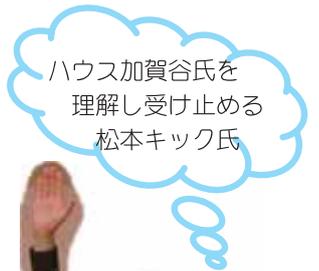
『心の健康フェア2013』が、平成25年11月14日（木）から11月20日（水）まで、静岡県男女共同参画センターあざれあ（静岡市駿河区馬淵）にて開催されました。「第35回ハートフルアート展」と「松本ハウス講演会」が行われ、県内の病院・施設等や県民の方々など、連日多くの方々に参加をいただきました。

松本ハウス講演会

松本ハウス講演会は、お笑いコンビの松本ハウスを講師に招き「笑って学べる こころの健康 松本ハウスがやってくる～」をテーマに、11月20日（水）午後1時から午後2時半まで静岡県男女共同参画センターあざれあ6階大ホールで開催され、222名の参加がありました。



コント＆トーク。来場者との質疑も行われ、終始笑い声があふれる講演会となりました。



ハウス加賀谷氏を理解し受け止める
松本キック氏



統合失調症当事者として
自分自身の経験を語る
ハウス加賀谷氏

精神疾患・障害というものが特別なものではない
ということ象徴した講演会となりました。

また、両氏には、講演会終了後のハートフルアート展表彰式にも参加して頂き、笑いに包まれた表彰式となりました。



講演会を含め『心の健康フェア』が、県民の皆様の精神疾患や障害についての正しい知識・理解を深める機会になり、誰もが生き生きと生活できる地域づくりの一助となれば幸いです。

フェア2013開催

ハートフルアート展

ハートフルアート展は、11月14日（木）から11月20日（水）、同会場2階大会議室・展示コーナーで開催されました。

病院・クリニック・保健所友の会など24団体が出展しました。手芸品や絵画などの作品も例年以上に大作・力作ぞろいでした。

期間中、病院・社会復帰施設をはじめ、県民の皆さんにも気軽にご覧いただき、合計420名の方にご来場頂きました。

また、同会場6階小ホールでは、11月20日（水）にバザーを開催しました。3団体が出展し、手芸品などの販売を行い、こちらも大好評でした。

第35回ハートフルアート展 受賞団体

「最優秀賞」焼津病院



「協会長賞」溝口病院



<参加団体>

- ・中部保健所デイケア竹の子会
- ・聖隷厚生園ナルド
- ・浜松医大精神神経科
- ・第一駿府病院
- ・溝口病院
- ・焼津病院
- ・大富士病院
- ・はなみずきクリニック
- ・福田西病院
- ・菊川市立総合病院
- ・新清水クリニック
- ・清水駿府病院
- ・富士心身リハビリテーション
研究所付属病院
- ・支援センターなごやか

・南富士病院デイケア

- ・南富士病院作業療法
- ・藤枝駿府病院
- ・小笠病院デイケア
- ・小笠病院手工芸クラブ
- ・伊豆函南病院
- ・安部学園
- ・安部寮
- ・日本平病院
- ・静岡市保健所コスモス会

<バザー参加団体>

- ・支援センターおさだ
- ・浜松医大精神神経科
- ・ネットワークひこばえ

投票により賞が決定!

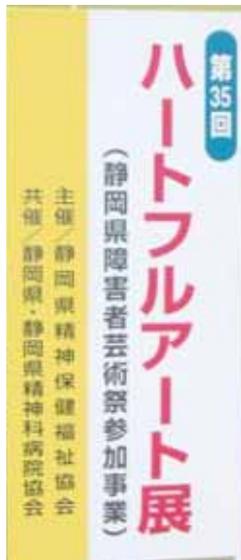


「松本ハウス賞」南富士病院デイケア



「和輪話賞」

富士心身リハビリテーション研究所
附属病院



こころの健康づくり講演会

精神保健福祉協会では、地域精神保健福祉思想の普及の向上及びその啓発を図り、県民の精神保健福祉の向上を資するため適当と認められた団体に対し、こころの健康づくり講演会開催の支援を行っています。今年度開催された講演会と、今後開催予定の講演会をご紹介します。

実施済

開催日時	会場	内容、講師	主催団体
平成25年 5月30日(木) 13:00~14:30	御殿場健康福祉センター 	「ありがとう療法」のすすめ 講師：勝俣 暎史氏	NPO法人 すぎな
6月16日(日) 13:30~15:30	ハートピア・ワーク湖西	障害者の防災・減災について 講師：佐々木 善之氏	NPO法人 さざなみ会
8月21日(水) 9月18日(水) 10月9日(水) ① 13:30~15:00 ② 19:00~20:30	裾野市福祉保健会館 3階研修室	心の健康講座 講師：小林 威氏	裾野市 健康推進課
9月7日(土) 13:30~15:00	菊川市総合保健福祉センター 	こころの健康づくり講演会 講師：大城 将也氏	菊川市 健康づくり課
① 10月3日(木) 14:00~15:30 ② 10月10日(木) 14:00~15:30	藤枝市生涯学習センター 	① 精神疾患の理解 講師：中江 清員氏 ② 精神障害者の支援と関わり方 講師：柴山 久義氏	藤枝市 自立支援課
10月21日(月) 10:00~12:00	三島市立保健センター	こころの傾向を知ろう 講師：八木 阿紀氏	三島市役所 健康づくり課
10月31日(月) 19:00~21:00	森町保健福祉センター	ストレスとの上手な付き合い方 講師：二宮 貴至氏	森町 保健福祉課
11月14日(木) 13:30~15:00	大仁保健センター	地域で心の健康づくりを進める講演会 講師：佐久間 哲也氏	伊豆の国市 社会福祉協議会
平成26年 2月8日(土) 13:00~15:00	島田市夢づくり会館	知ってみよう!! WRAP (元気回復行動プラン)について 講師：久保田 夏子氏・松浦 直巳氏	NPO法人 こころ
2月21日(金) 13:30~15:30	掛川市総合福祉センター 2階会議室	精神科医師に聞いてみよう! 講師：山名 純一氏	精神保健福祉会 ひまわり会

来年度のこころの健康づくり講演会の募集をしています。詳しくは静岡県精神保健福祉協会ホームページをご覧ください。
<http://www.mental-shizuoka.jp/>

平成25年度自死遺族支援事業

静岡県からの委託事業として平成22年から自死遺族の支援事業を行っています

こころの公開講演会を開催しました



日時：平成26年1月21日（火）午後

場所：沼津市民文化センター



講師は、自死の御遺族で現在は『NPO法人自死遺族支援ネットワークRe』にて活動されている 山口 和浩 氏 です。

自殺の現状から自死遺族の理解までの内容で、遺族への思いに配慮しながら自殺防止教育が重要であることのお話
に納得できました。又大変わかりやすく体験にもとづいた講演で、機会があれば是非又聴いてみたい内容でした。



後半は、市町等遺族支援機関の担当者との意見交換を行いました。遺族としての体験にもとづき現実的な対策のあり方について貴重な意見を伺うことができ、支援機関としての自殺対策・自死遺族支援について貴重な示唆を頂きました。

個別相談（すみれ相談）・わかちあいの会（すみれの会） を行っています

●すみれ相談●

県内では自殺死亡率の高い地域が東部に多いため、東部地域の各健康福祉センターを会場に自死遺族の個別相談を開催しています。（予約制）

平成26年2月19日（水）午後 熱海健康福祉センター（☎0557-82-9120）

3月19日（水）午後 東部健康福祉センター（☎055-920-2087）

又（水）（金）は随時電話相談を受け付けています。

（静岡県精神保健福祉協会 ☎054-202-1220）

●すみれの会（自死遺族のつどい「東部わかちあい」すみれの会）●

今年度の開催は終了しました

偶数月第2土曜日午後 サンウエルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）2階 中会議室
を会場として全6回開催いたしました。

受賞者紹介

静岡県精神保健福祉協会の推薦により受賞した方をご紹介します。

叙勲受賞



社団法人静岡県精神保健福祉会連合会
元会長 村田 みつ 様

平成25年11月8日皇居にて平成25年度秋旭日双光章を受賞されました。

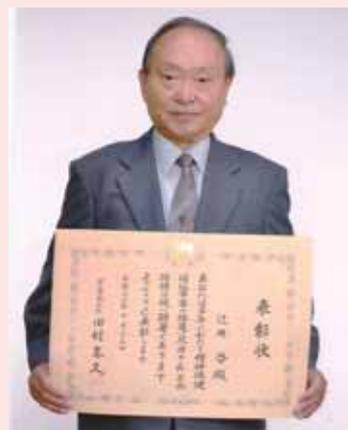
多年にわたる精神保健福祉の向上に関する功績及び、静岡県乗合バス運賃の精神障害者割引実施に関する功績、障害者福祉の推進に関する功績など、多大な貢献を挙げたことにより授与されました。おめでとうございます。



厚生労働大臣表彰

平成25年10月25日第61回精神保健福祉全国大会（青森市民ホール）にて平成25年度厚生労働大臣表彰（精神保健福祉事業功労者）を受賞されました。

多年にわたり、地域家族会の役員として組織の充実に努めるとともに、県連会長として行動力、実行力を発揮して障害者の処遇改善並びに精神保健福祉の普及啓発に貢献しました。その功績が認められたことによるものでした。おめでとうございます。



御殿場小山地区精神保健福祉会
つくし会 会長 辻井 啓 様



静岡県精神保健福祉協会

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎 別館4階

TEL & FAX 054-202-1220

E-mail: sizuoka_seisin@ybb.ne.jp (事務局出勤日 火・木・金の9時~16時)